

平成28年2月 国見町教育委員会 会議録

- 1、召集日時 平成28年2月22日（月）午後6時30分
- 2、召集場所 国見町役場 中会議室
- 3、議席指定
1番委員 石川 博利
2番委員 志村 裕美
3番委員 高橋 幸子
4番委員 赤坂 正行
5番委員 岡崎 忠昭
- 4、議事録書名人 2番委員 志村 裕美 4番委員 赤坂 正行
- 5、欠席委員 なし
- 6、説明のため出席

教育次長兼学校教育課長	引地 由則
幼児教育課長	中田 利枝
生涯学習課長	羽根 洋一
指導主事	齋藤 雅敏

- 7、書 記 学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒澤 敦子
- 8、開 会 午後6時30分
- 9、議題の上程

○報告第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について
(事務局説明)

石川委員：評価員からの意見、助言があったうち特に評価の良い点など知らせてほしい。

引地次長：学力向上対策について特別支援教育では、支援員研修を年2回実施しており、今後も充実するよう期待する。また学校給食について生徒から「まずい」、保護者から「味が濃く食べたくない」などの話しを聞くが、今後は学校給食運営委員会で改善を話し合うのはどうか。その委員会において生徒の様子がわかる担任から意見をいただくことを検討してほしい。幼児教育関係では多くの幼児を預かり大変であるが、保育所には待機児童がいるというのはどうかとの評価員から意見があり、保育士採用について予算は確保できたが、募集してもなかなか集まらない状況であることを説明した。また、生涯学習課については、土日の事業が多く職員が大変であり人材確保が必要なのではないか、体制の配置も考えてほしい。小学校時代の読書は非常に大切であるので、今後も図書事業を充実させ、選書会などの機会があるごとに子供たちの意見を聞きながら、良い本を購入していただきたい。青少年育成町民会議はなかなか機能していないのではないかとこの意見があった。

高橋議長：他にないか。異議ないか。

(異議なし)

高橋議長：報告第1号 承認されました。

○議案第3号 平成27年度国見町一般会計（教育費）補正予算（第4号）について
（事務局説明）

志村議員：給食センターのマイコンスライサーは最近導入したのか。

引地次長：調理室にあり、野菜などを切るためのもので更新した。

志村議員：桑折町の給食センターも国見町と同じ時期に開設され、備品が古くなってきており修繕など多いように感じる。機械の刃が欠けたりベルト部分が破損することが最近多くあり、異物混入の心配をしながら給食を作っている。刃こぼれなどの状況は給食センターから上ってきてその度に修理したり買い替えたりしていると思われるが、毎日異物混入にならないよう現場では気を配っていて、それを理解しているようなので、とても有難く補正予算で機械を更新することはとても良い。

引地次長：現場と十分調整しながら、異物混入のないように努めて行く。

石川議員：保育士の確保が大変ということで、今年は何とかやりくりしたと思うが、今後も働きかけるのか。

中田課長：来年度については正職員（保育士・幼稚園教諭）3名の採用となったが、やはり利用する児童が多くなればそれに対応しなければならないため、嘱託員を増員し予算も計上している。しかし、昨年11月に募集をしたが保育士が不足しており、先日2回目の再募集をした。全国的に保育士不足で、その中でやりくりしている状況である。

高橋議長：国見町は他の自治体に比べて給料が良いと聞かすが、募集の方法等の工夫はされているのか。

中田課長：保育所と幼稚園は勤務時間が朝から夜までの日勤であるが、預かりや子どもクラブは午後から夜7時半までという時間帯であるため、理解を得られないと難しい。

石川議員：他の自治体のホームページを見ても継続的に募集している状況である。

高橋議長：成人式の記念品は欠席者に渡さないのか。

羽根課長：出席者のみ渡している。

高橋議長：補正減しているのは、成人式の欠席者が多かったということか。

羽根課長：昨年よりも若干多いようだ。記念品のほか記念写真にも影響する。

高橋議長：ほかにないか。異議ないか。

（異議なし）

高橋議長：議案第3号 承認されました。

○議案第4号 平成28年度国見町一般会計（教育費）当初予算について
（事務局説明）

高橋議長：他にないか。異議ないか。

（異議なし）

高橋議長：議案第4号 承認されました。

○議案第5号 福島大学との実習施設（連携協力校等）の調整実施承諾について
（事務局説明）

高橋議長：調整実施承諾書の日付はいつになるのか。

引地次長：同意をいただければ、今日の日付となる。

高橋議長：大変良いことだと思うが、何か意見あるか。

石川委員：国見町だけではなく近隣の自治体は承諾するのか。

引地次長：伊達市が承諾したということは把握している。

志村委員：大学院生が小中学校に教育実習のような形で入るのか。

引地次長：学校の先生が大学院に赴き学習することである。また、小中学校に実習のような形で勉強することである。大学院生のなかに教職員も含まれる。

教育長：福島大学の構想では、16名定員のうち8名は大学院生で残り8名が現職の教職員と想定している。実学的な事を重視したいとのことで、大学で勉強するが研究実践をする時は、小中学校で受け入れて欲しいとのことで、教育委員会としては、国見小学校や県北中学校の教職員が大学院に行ったときは受け入れ実践しながら勉強する。国見小学校や県北中学校の教職員でない方が来たときも可能な限り受け入れたい。学校現場にとっても良いことと思うので承諾願いたい。

高橋議長：連携を結んだ自治体が多ければ、承諾しても確実に来るかどうかは分からないが、国見の学校に来たいと言われるような魅力ある学校になっていれば良いのではないかと思う。

異議ないか。

(異議なし)

高橋議長：議案第5号 承認されました。

10、教育長事務報告

教育長：①3月定例議会3/3～

②いじめ防止関連については12月議会で条例化した。2月に今年度最後の「いじめ防止連絡協議会」及び「いじめ防止専門委員会」を開催した。来年度からは条例に基づき開催する。

③若い芽のつどい・若い芽のコンサートは、子ども達の文化を大事にしていきたいと今年度はショートショート表彰式、発表会と朗読会、子ども太々神楽を行った。

④福島大学の教職大学院計画について、福島大学と連携を結んでいるので学生ボランティアも国見町に支援に来ている。

⑤読書活動の推進として今年度、子ども司書講座を開催した。2月20日で最後の講座があり読み聞かせを实践した。子ども司書は14人誕生した。

⑥県北中学校×福島大学×東京藝術大学連携事業では、近未来の国見町を創作した。

11、各課報告

学校教育課：各学校の卒業式・修了式及び入学式・始業式等の日程確認。

中学校卒業式(3/11)、幼稚園修了式(3/18)、保育所修了式(3/19)、

小学校卒業式(3/23)、教職員離任式(3/28)、教職員着任式(4/1)、

保育所入所式(4/2)、小・中学校入学式(4/6)、幼稚園入園式(4/8)

28年度の小中生徒数について、小学校は減少するが中学校は7名増となる。

幼児教育課：第2回国見町子ども・子育て支援推進協議会は2月12日に開催した。協議内容は27年

度の事業取組み状況の報告と、28年度各施設入所・入園状況についての報告。さらに国見の子育て支援の取組みについてまとめた「子育て支援ガイドブック」の内容について検討いただき、意見を反映して作成している段階である。屋内遊び場「くにみもたん広場」の利用状況は、1月の入場者数2,418人で、2月18日現在で延べ入場者数は83,606人。ひなまつりイベントとして指導員が工夫し子ども達を楽しませた。

生涯学習課長：①「貝田宿まるごと博物館」について。

②文化財講演会 阿津賀志山防塁の真相に迫るⅢ について。

③「若い芽のつどい」について。

④子ども司書講座について。

⑤三井住友海上文化財団派遣コンサート「真知垂@nakama.<楽器の魅力>」について。

⑥太陽光パネル工事は配線ケーブル接続など概ね終了。3月7日の休館日に一斉停電して接続する予定。3月中旬に稼働実験を行い3月末に竣工検査となる。

⑦旧大木戸小学校の改修工事については、順調に進んでいる。

学校教育課長：①総務課より3月12日10時から、文化センターホールにて「東日本大震災を考える 町民のつどい」が行われる。

②県北中学校の太陽光パネルは、3月1日に竣工検査を行う。

12、その他

引地次長：あつかし会を2月26日に行う。3月11日は卒業式終了後に教育委員会が行われる。

志村議員：小学校のスクールバス（貝田方面と思われる）が、4号線に入る際に車間距離があまりないところに入って来るのを2回程見かけた。安全運行に対する確認をしていただきたい。

引地次長：明日にでもスクールバス運行委託業者に確認する。

高橋議長：時間に遅れそうだから入ってくるのか。

志村議員：そうではないと思うが、普通車が入るような間隔で進入するので、車列が途切れるまで待つて欲しい。

13、閉 会 午後8時00分

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

平成28年2月22日

議事録書名人

2番委員

4番委員

会議書記

学校教育課主任主査兼学校教育係長 黒澤 敦子